

0B 紹介



由国ジェイアールバス(株) 運輸部・運輸課

義会 | 山谷義貴さん: 平成 20 年度入学生 (数理情報科学プログラム)  
貴社

○仕事内容  
私が働いている中国ジェイアールバス株式会社は、JR西日本グループのバス会社で、や路線バス、遠足や団体旅行で使う七、八台の貸切バスを運行しています。身近なところだと、広島駅から、東京行きや大阪行きの高速バス、広島駅セントラル行きの「グリーンフエーバークス」、西の周行きの路線バスなども走っているので、大学に行くのがりでも見えがあるのではないでしょか。の、がさて、バス会社の仕事というと、どんな人も、いふべきますか? やすいと思いますが、バス会社というのを想像し、やういふと思われての本社で、しかも運輸部運輸課と言われて

じている先輩の  
何を突っ込ま  
しているんです  
っていうのは、  
々感じます。

代に打ち込んでいます。なんですよね。あくまで広報活動を通じてつながっていく環境やガイドなど、そんな羽つわたり、飛翔やガイドなどを通じて環境を活性化させたい、そんな想いです。

と思つています。

自分が過ぐした山口県萩市の小学校では、いつも朝の会で吉田松陰（萩の子供たちは「松陰先生」と呼びます）の言葉を朗唱する時間がありました。その言葉の中に「至誠にして動かざる者は未だ二れあらざるなり」という言葉がありました。5年生の1学期に朗誦したこの言葉は、真心を持つて接すれば、相手の気持ちは必ず動かすことができますよ、という意味です。大事にしてきた言葉だし、いろいろな局面で自分に影響し続けている言葉だと感じています。就職活動でも仕事でも、思い通りに進まず辛い思いをすることはあるけど、夢に向かつて真心を込めて取り組み続けなければきっと道が開けると思っています。……なんて偉そうに言いますが、まだまだ、「仕事への『想い』が足りない」と先輩や上司から言われる私。この言葉を胸に、まず目の前の仕事に対して真心を込めて取り組まねばな

○総合科学部であります。  
総合科学部は、自分の関心のあることは何でも学べて、いろいろな関心を持つた人が集まる学部です。この環境を積極的に活用して、大学4年間のうちに積極的に人と関わり、様々な経験をし、自分の視野をどんどん広げていきましょっ！

【担当】  
26 26  
生 生  
村田章博 井上萌

2626  
生生  
井上萌  
村田章博

いろんな人と出でている大学時代の経験。でも、今までの経験が活かせるかせていると実感です。でも、この4年目というところでは、まだ入社して3年目ということができ、機会がなかなかないのですが、この路線ごとの利用状況や収入状況から高速バスの利点なんですが、月から高速バスに当するようになら、直接活かせるは況の分析を担当します。学部での学びが緑の利用状況がここには、総合します。特定の路線の背景には、そずだと思つて、但常に伸びてゆく(最近の例だ前年に対して、かの動きがあるけれども、大阪での「あべのハルカス」や、JR新アトラクションのオープニングの地域での何の遷宮効果だと、出雲大社の

総合科学部は、自分の関心のあることは何でも学べて、いろいろな関心を持つた人が集まる学部です。この環境を積極的に活用して、大学4年間のうちに積極的に人と関わり、様々な経験をし、自分の視野をどんどん広げていきましょう！